

注意と警告

- 安全のため運転者は走行中に本製品の操作をおこなわないでください。
- 安全のため視界の妨げになる場所には取付けしないでください。
- ※本製品が周辺と干渉の可能性がある場合・不安定な状態や、取付けできない場合は使用しないでください。
- 本製品は防水構造ではありません。絶対に液体がかからない場所でご使用ください。
- ※雨、結露、加湿器による蒸気、汗なども故障の原因となります。
- 濡れた手で製品本体に触れないでください。火災や故障の原因となります。
- エンジンやモーターを停止し降車後にアクセサリ電源が切れない車種は、バッテリーがあがることがありますので、必ず本製品を抜いてください。
- ※車種によってはタイマーが動き、一定時間経過後にアクセサリ電源が切れます。お車の取扱説明書などでご確認ください。
- 本製品はDC5V(±0.25V)。規格外のUSB-Cポートでは絶対に使用しないでください。
- 本製品に衝撃を与えると故障・火災などのおそれがありますので絶対におやめください。
- 本製品を接続するUSB-Cポートの形状が安定しない場合は使用しないでください。火災や故障の原因となります。
- 定期的に本製品のUSB-Cポートに汚れや異物・異常がないかご確認ください。火災や故障の原因となります。

- 本製品を無理に引っばる、曲げる、物をぶら下げるなど、圧力がかかるようなことはおこなわないでください。
- 本製品には精密部品を内蔵しています。落下や強い衝撃、圧力が加わると故障の原因となります。
- 本製品を長期間使用しない場合は、USB-Cポートから抜いておいてください。故障の原因となります。
- 本製品を取付ける際やご使用中、車両側に使用前との差異が生じた場合の故障、損害(破損・キズ・変色・跡など)は、弊社では責任・補償を負いかねます。
- ご使用中に本製品と接続機器などに異常(発熱・発煙・ショートなど)が発生した場合は、直ちに使用をおやめください。
- LEDの発光色・輝度には個体差があり、バラツキが出る場合があります。
- 本製品のLED交換はできません。
- ※本台紙記載のご注意に従わない場合や、誤った取付け・分解・改造をされた際の事故、故障、損害については、弊社では一切その責任を負いかねます。

各部の機能と名称

<タッチセンサー> LED 点灯切り替え (ON / OFF)

<スイッチ A> 点灯カラーの切替 / 調光 / ホタルモード ON/OFF
※LEDの調光とホタルモードの併用はできません。

<スイッチ B> 点灯 LED の切替 / リセット (初期化)

製品仕様 (定格)

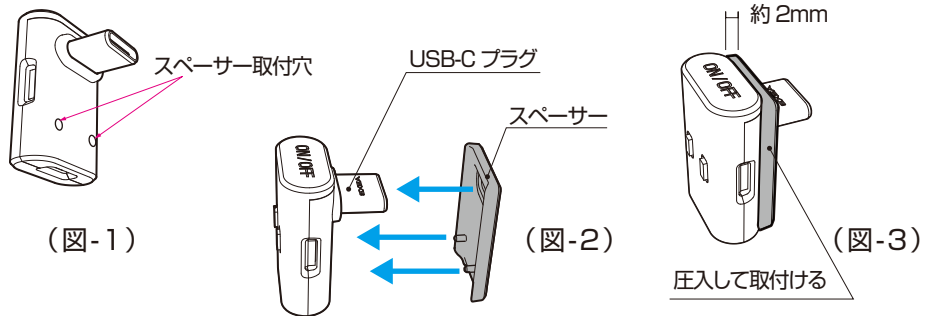
入力電圧 / DC5V (±0.25V)
消費電流 / 70mA 以下
消費電力 / 0.35W 以下

ご使用前に

- ご使用前に車両または接続される機器の取扱説明書を熟読し、本製品との適合をご確認の上ご使用ください。適合しない場合や適合が不明な機器への接続は絶対におやめください。
- 接触不良を防ぐため、取付けるUSB-Cポートをよく掃除してから本製品をUSB-Cポートの奥まで差し込んでください。
- 本製品をご使用する前にUSB-Cポートに差し込み、リセット(初期化)してください。

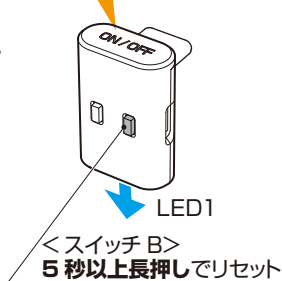
スペーサー取付け

- 本製品を取付けた際に接続側と本製品の隙間がある場合は、付属のスペーサーを取付けてください。
※約2mm程の隙間を詰めることができます。
- USB-Cプラグ部分とスペーサー取付け穴の2カ所にスペーサーを差し込みます。(図-1-2-3)
※スペーサーは強く圧入してください。
- 1mm程度の隙間でスペーサーを取付けた場合では、USB-Cプラグが接続側に届かなくなる場合があります。
※スペーサーは狭すぎる隙間や凹凸面、曲面には対応できない場合があります。



設定をリセット (初期化)

- (図-4)
- <タッチセンサー>**
指でタッチして点灯させます
- 本製品の<タッチセンサー>(ON/OFF)を指でタッチしてLEDを点灯状態にしてください。
※消灯状態では全ての設定ができません。(図-4)
 - 本製品の<スイッチB>を5秒以上長押ししてください。LED1の白色点灯(単色固定)になります。(図-4)



小さくて設定しづらい場合

- (図-5)
- 車内での設定がしづらい場合は、パソコンやモバイルバッテリーに差して、操作のしやすい場所での設定をおこなってください。
※メモリー機能が搭載されていますので、車両側に再設置しても一度設定した光で点灯します。(図-5)
 - ※爪でスイッチが押しづらい場合は爪楊枝の背などを用いて設定をおこなってください。
 - ※モバイルバッテリーによっては微小電流でオートパワーオフになる物があります。詳しくはご使用になれる機器の取扱説明書をご覧ください。
 - 本製品は精密機器のため一方から強い圧力が加わると破損する可能性があります。スイッチ操作をおこなうときは必ず本製品を裏側から支えながら操作をおこなってください。(図-5)



タッチセンサー

LED点灯のON/OFF

- 本体上部にはタッチセンサーが内蔵されているので、指でタッチすることでLED点灯のON/OFFを簡単に切り替えることができます。(図-6)
- ※OFFの状態はスイッチA-BもOFFになります。
- ※タッチセンサーが反応しづらい場合は、下記「トラブルシューティング」をお読みください。



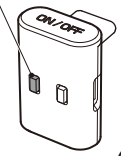
スイッチ A

点灯カラーの切替

- スイッチAをシングルクリックして、固定色を切替えます。(図-7)
- 点灯カラーが赤に切替わり、再びスイッチAを押すと、8色のグラデーション(自動切替)点灯になります。
- 再び固定色に切替えたい場合は、再度スイッチAを押すと、点灯カラーが白に戻ります。



<スイッチ A>
シングルクリックで切替

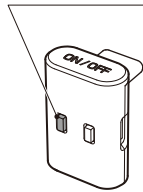


(図-7)

LED調光 (明るさ調整)

- <スイッチA>を長押しすると、明るくしたり暗くしたり、明るさを自由に調整できます。(図-8)
- ※スイッチを放した時の明るさで固定します。

<スイッチ A>
長押しで明るさ調整

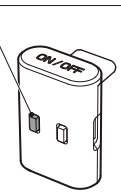


(図-8)

ホタルモードのON/OFF

- 「ホタルモード」とは、蛍のように「ふわっと点き、ふわっと消える」光り方です。
- <スイッチA>をダブルクリックすると、ホタルモードのON/OFFを切替えることができます。(図-9)
- ※ホタルモードの時にシングルクリックをすると、ホタルモードの状態でもカラー切替ができます。
- ※グラデーション(自動切替)時のホタルモードも可能です。

<スイッチ A>
ダブルクリックで切替



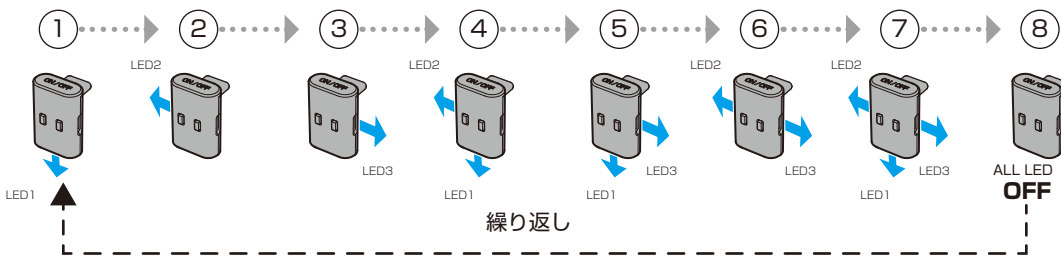
(図-9)



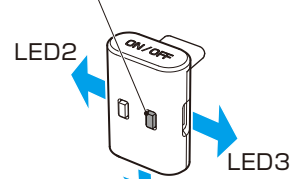
スイッチ B

点灯LEDの切替

- 本製品の<スイッチB>をシングルクリックして、点灯LEDを切替えます。(図-10)
- ※より明るく照らしたい時は、LEDを同時に複数点灯(2つ or 3つ)させると効果的です。



<スイッチ B>
シングルクリックで切替



(図-10)

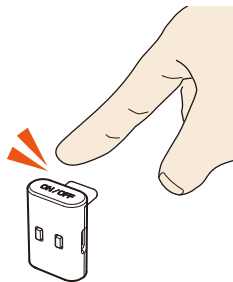
トラブルシューティング

< 製品に不具合を感じた場合は下記内容をご参考ください >

タッチセンサーが反応しづらい場合

(図-11)

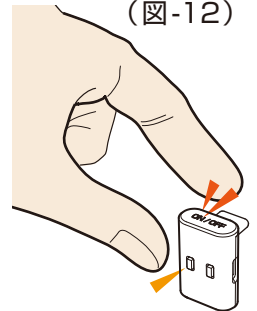
- 本製品は「静電容量方式」のタッチセンサーを採用しています。冬場など乾燥しているときはタッチセンサーが反応しづらくなる場合があります。
- タッチセンサーに触れる指先の乾燥状態を改善させることで、タッチセンサーの感度が改善する場合があります。(図-11)



スイッチが反応しない場合

(図-12)

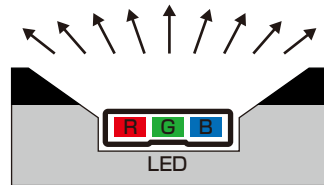
- 本製品のスイッチを押すときに、上面側(タッチセンサー側)に触れて押すと、点灯OFFになるのでスイッチが反応しません。(図-12)
- ※タッチセンサー部を触れないようにして、スイッチを押してください。



LEDの色が分離している場合

両端が混じり難い

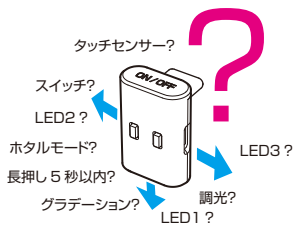
- 本製品はチップタイプのフルカラー(RGB)LEDを使用しています。
- LEDの特性上で近距離の照射では光が混じりきれない場合があります。(図-13)



(図-13)

現在の設定が分からなくなった場合

- 本製品の設定後に設定内容を再確認する方法はありません。本紙にある「設定をリセット(初期化)」をおこない、順序に沿って再設定をしてください。(図-14)



(図-14)

